

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊7月号 歳川隆雄「ウクライナ危機」と岸田文雄政権の行方」「限部兼作」経済制裁を受けているロシア経済の現状・見通しと課題」「庄司克宏」ロシアのウクライナ侵攻後におけるソフトパワーE.U.の現状と展望」「河野龍太郎」グローバル経済と日本の超低金利政策の行方」

＊6月号 原田泰「新しい資本主義」とは何か」「青山瑠妙」流動化する国際情勢と中国の対外政策」「相澤孝夫」コロナ禍で明白となった我が国に必要な医療改革」「下斗米伸夫」ソ連崩壊からウクライナ戦争まで「悲劇の背景」

＊5月号 竹中治堅「岸田文雄政権のコロナ危機対応と新しい資本主義」」「辺真一」韓国新大統領誕生！新大統領の対日対北政策は？」「鈴木亘」コロナ禍の医療崩壊はなぜ起きたのか」「我が国の医療提供体制の構造問題に迫る」野口悠紀雄「日本は先進国の地位から滑り落ちようとしている」

【編集後記】

巷では新型コロナウイルスの感染が急拡大し、第7波に見舞われていることが大きく報じられています。今のところ、政府は行動制限を伴う感染防止対策には否定的ですが、その一方で欧米諸国のようなマスク着用もいらない日常への復帰にも踏み切れないでいます。新たな変異株は感染力が強まる一方で毒性が薄まっている現状を踏まえれば、一刻も早く第2類相当から第5類への変更に踏み切るべきです。政府の優柔不断は経済の停滞と財政の悪化によって日本の国力を一段と弱めることになるでしょう。

次号は塩田潮氏「危機の時代と岸田政権の対応力——コロナ・ウクライナ・参院選の行方」、吉崎達彦氏「有事の世界経済を読み解く」、〈夏季特別企画〉石橋湛山氏「百年戦争の予想」（昭和16年講演）を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2022年8月号)

2022(令和4)年8月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社

編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒 103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉